

◆ 11月号の予定 ◆

特集 「統計科学の発展を担う行動計量学・計量心理学」

統計学は幅広い分野をカバーしており、その中で行動計量学・計量心理学は統計学の理論と応用に重要な役割を果たしている。人間の行動や心理の計測や分析には自然現象を対象とするのとは異なるアプローチが必要であるため、様々な手法や理論が構築されてきた。本特集では行動計量学・計量心理学の特徴や分析手法、また、統計科学の発展に貢献した実績を解説し、今後を展望する。

論考・論文

- ・行動計量学の認識と展望
- ・データの科学と標本調査の諸問題
- ・計量心理学と数理心理学
- ・統計的因果推論のゆりかごとしての行動計量学と教育統計学

統計ウォッチング

- ・日銀の金融政策正常化に立ちはだかる2つの課題
-「物価安定の目標」2%の扱いとバランスシートの姿-

統計寸評

- ・コンピュータの歴史と統計

データサイエンス系学部を訪ねて

- ・宇都宮大学 データサイエンス経営学部

連載

- ・国際統計制度とは何か (24) -SDG指標 (2)-
- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線 (21)

宮城県仙台第三高等学校におけるデータを活用した各教科での取組について

小中学校の統計・DS授業の実践事例 (シンフォニカ表彰：優秀事例)

- ・千葉県印西市原山小学校 ゼロウェイスト運動 -環境や人に優しい街を目指して-

統計利活用コーナー

- ・第8回地方公共団体における統計利活用表彰 特別賞 兵庫県神戸市

英国王立統計学会機関誌Significanceから

- ・David Awosoga, Matthew Chow著

“Peaks and primes: Do athletes get one shot at glory?” 抄訳と解説

書評

- ・hima2b4 著『Pythonでデータを視覚化する』、
永田ゆかり 著『データ分析のリアルまるごとQ&A』

◎「特集」のテーマ (2024年1月号～2024年12月号)

- 2024年1月号 — EBPMと統計
- 2月号 — クラウドファンディングの発展:現状と課題
- 3月号 — ビッグデータの有効活用に向けて
- 4月号 — 高等学校情報科教育導入のもたらすもの
- 5月号 — 日本経済のデジタル化
- 6月号 — 令和6年全国計構造調査の意義と役割
- 7月号 — エネルギー需給の動向と展望
- 8月号 — 外国人労働者に選ばれる国になるには
- 9月号 — 統計データ分析コンペティションを振り返る
- 10月号 — 賃金動向の行方
- 11月号 — 統計科学の発展を担う行動計量学・計量心理学
- 12月号 — 産業連関表の新たな意義

(注)「特集」のテーマは、社会経済の動向により見直す場合もあります。

◎連載

- ・国際統計制度とは何か
…2021年1月号から隔月連載
- ・公的統計の利活用推進と21世紀の統計行政
…2022年2月号から隔月
2023年2月号まで連載
- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線
…2021年7月号～毎月12月号まで
2023年1月号～毎月7月号まで
2024年3月号～毎月連載(8月号除く)
- ・2025 SNAの最前線
…2023年4月号～2024年2月号まで隔月連載